

《 2011年分 》

236. 「“中国残留婦人”を知っていますか」 東志津著 岩波ジュニア新書 8月19日
237. 「中華民国の憲政と独裁 1912—1949」 久保亨・嵯峨隆編著 慶應義塾大学出版会 9月15日
238. 「魯迅 海外の中国人研究者が語った人間像」 小山三郎・鮑耀明監修 明石書店 10月7日
239. 「中国都市商業銀行の成立と経営」 門闖著 日本経済評論社 10月27日
240. 「中国でお尻を手術。遊牧夫婦、アジアに行く」 近藤雄生著 ミシマ社 11月3日
241. 「中国海軍と近代日中関係」 馮青著 錦正社 11月9日
242. 「ダライ・ラマの“般若心経”」 ダライ・ラマ14世 三和書籍 11月10日
243. 「日本対中 ODA 外交」 徐顕芬著 勁草書房 11月25日
244. 「中国民主化・民族運動の現在」 柴田哲雄著 集広舎 12月10日
245. 「龍のかぎ爪 康生 上・下」 ジョン・バイロン、ロバート・パック共著 岩波書店 12月16日
246. 「西北中国はいま」 石原潤編 ナカニシヤ出版 12月19日
247. 「中国の食糧・農業」 逸見謙三著 筑波書房 12月19日
248. 「客家大富豪の教え」 甘粕正著 PHP 研究所 12月19日
249. 「日本に引き揚げた人々」 高杉志緒著 図書出版のぶ工房 12月24日
250. 「“大国中国”の崩壊」 松村史紀著 勁草書房 12月25日
251. 「2012年、中国の真実」 宮崎正弘著 ワック 12月26日
252. 「神の子 洪秀全」 ジョナサン・D・スペンス著 慶應義塾大学出版会 12月26日

《 2012年分 》

1. 「二つの国の狭間に生きる」 長谷川暁子著 同時代社 1月10日
2. 「中国は世界恐慌を乗り越える」 副島隆彦著 ビジネス社 1月11日
3. 「中国人がタブーにする中国経済の真実」 福島香織・石平著 PHP 研究所 1月12日
4. 「中国の金融システム」 張秋華著 日本経済新聞出版社 1月12日
5. 「“中国模式”の衝撃」 近藤大介著 平凡社 1月13日
6. 「マルクスを巡る知と行為」 寺出道雄著 日本経済評論社 1月13日
7. 「今、知っておきたい 真の中国」 人民中国スタッフ作 朝日新聞出版 1月16日
8. 「中国の環境法政策とガバナンス」 北川秀樹編著 晃洋書房 1月20日
9. 「川島芳子 知られざるさすらいの愛」 相馬勝著 講談社 1月20日
10. 「革命はまだ成らず 上・下」 譚璐美著 新潮社 1月20日
11. 「日中危機はなぜ起こるのか」 リチャード・C・ブッシュ著 森山尚美・西恭之訳 柏書房 1月25日
12. 「現代中国の言論空間と政治文化」 及川淳子著 お茶の水書房 1月25日
13. 「中国と中国人は、この五文字で理解できる」 黄文雄著 ワック 1月27日
14. 「最終目標は天皇の処刑」 ペマ・ギャルポ著 飛鳥新社 1月27日
15. 「近現代中国における民族意識の人類学」 瀬川昌久編 昭和堂 1月30日
16. 「はじめてのノモンハン事件」 森山康平著 PHP 新書 1月30日
17. 「中国ビジネス 技術・ブランドの活かし方」 谷口由記他著 財団法人経済産業調査会 1月31日
18. 「“中国の正体”を暴く」 古森義久著 小学館101新書 2月6日
19. 「これからの新しい中国ビジネス」 梶田幸雄・温琳共著 エヌ・エヌ・エー 2月10日
20. 「北東アジアの直面する課題と国際協力」 環日本海経済研究所編著 日本評論社 2月10日
21. 「中国人民解放軍総覧」 笹川英夫著 双葉社 2月14日
22. 「チベット人哲学者の思索と弁証法」 プンツォク・ワンギェル著 チュイデンブン訳 明石書店 2月15日
23. 「図でわかる中国経済—2012年改訂版」 馬成三著 蒼蒼社 2月20日
24. 「中国“人権”考 —歴史と当代—」 土屋英雄著 日本評論社 2月20日
25. 「党国体制の現在」 加茂具樹・小嶋華津子・星野昌裕・武内宏樹共著 慶應義塾大学出版社 2月25日